

**社会的困難**（貧困、虐待・暴力被害／加害、依存症など）をかかえる個人に対する支援を行う際に、「トラウマ」に注目することは、当事者を理解する上で、極めて有効な視点です。

**トラウマ・インフォームドケア**（Trauma Informed Care TIC）は、「トラウマへの気づきを基盤とした支援」を意味し、公衆衛生上における基本概念の一つとして、諸外国においても、保健医療・福祉・教育・司法などの現場で、重要視されつつある考えです。

**本企画**では、トラウマ・インフォームドな視点を、どのように社会で共有していけるか、さらにその意義について検討を行います。



# トラウマが与える影響とは

—トラウマインフォームドな社会にむけての発信—

2020.3.29 開催延期企画  
として実施致します

## ご挨拶

JST/RISTEX「安全な暮らしをつくる新しい公  
/私空間の構築」領域統括 山田 肇

## はじめに

TICの視点共有 大岡 由佳

## 教育講演

マルトリートメントとトラウマ 友田 明美

## パネルディスカッション

パネリスト 石塚 伸一 大江 美佐里

杉山 春 友田 明美

ファシリテーター 竹島 正 ・ 大岡 由佳

日時：**2021年1月30日(土)**  
**13:30～16:30**

場所：ZOOMウェビナーによるオンライン開催

定員：500名（先着順）

費用：無料（事前の申込が必要です）

対象：対人援助職の方をはじめ、本テーマ  
に関心のある方

申込方法：以下の申込フォームかQRコードか  
ら3日前までにお申し込みください。

<https://forms.gle/BYiBDnrzJSjAhkoZ7>



**演者** 児童虐待事案を追いかけてみえてきたこと  
精神科医の視点からみたトラウマ  
法律家の視点からみたトラウマ  
脳科学の視点からみたトラウマ

杉山 春  
大江 美佐里  
石塚 伸一  
友田 明美

ルポライター

久留米大学医学部神経精神医学講座 准教授

龍谷大学法学部 教授

福井大学子どものこころの発達研究センター 教授

竹島 正 川崎市精神保健福祉センター所長（RISTEXアドバイザー）

大岡 由佳 武庫川女子大学心理・社会福祉学科 准教授

**開催** 社会技術研究開発センター「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域  
トラウマへの気づきを高める“人-地域-社会”によるケアシステムの構築・大岡プロジェクト

**お問合せ** リステックスAGMC（兵庫県立尼崎総合医療センター）FAX：06-6480-1140

「シンボ全体について」の問い合わせ先：webg.onestop.tic2017.2020@gmail.com

「参加URLが届かない場合」の問い合わせ先：jtraumainformed@gmail.com

理研 科学技術振興機構

RISTEX



安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築  
Creating a Safe and Secure Living Environment in the Changing Public and Private Spheres

